

り暢達な文藻が讀者の心を引きつける點に於て好箇のものでもある。試みに目次を擧げる。最初に總説として著書の意圖を示し、第一編自然科學として、宇宙、太陽系、地球、物質、生物、人類、の六章に分れ、第二編哲學として、概説、動物と植物と礦物との境と佛教精神と物質との境、自然科學及西洋哲學に於ける小乘教及大乘教の地位、認識論から見た科學と眞宗、自然科學の發達と社會思潮、の六章を分ち、第三編眞實の宗教に於ては、宗教心、知識と信仰、信仰の極致、阿彌陀佛と極樂と往生、汎神論的一神教、信仰の表現、哲學と宗教、科學と宗教、道德と宗教、結論の十章に分たれてゐる。妄評多謝(SI)

彙報

大正十四年度佛教研究會

會計決算報告

收入之部

一金貳千貳百八拾九圓拾五錢也

内譯

新刊紹介批判

一金參圓拾五錢也

前年度繰越金

一金九百八拾貳圓七拾錢也

大正十四年度内ニ於ケル會費總額

一金壹千參百圓也

大正十四年度内ニ於ケル學校ヨリノ補助金

一金參圓參拾錢也

振替利子

支出之部

一金貳千貳百八拾九圓拾五錢也

内譯

一金貳拾八圓也

原稿用紙代

一金五圓也

執筆者へ謝禮

一金九拾貳圓八錢也

雜誌送料及ビ郵稅代

一金百八拾八圓參拾錢也

委員慰勞及ビ手當

一金壹千九百貳拾六圓九錢也

内外出版會社印刷代支拂

一金參圓也

電車回数券代

一金參拾錢也

振替手數料

一金四拾六圓參拾八錢也

翌年繰越金

右之通り決算候也